

【パナソニック教育財団によるドローン実践研究校として指定されました】

平成29年4月28日(金)午後1時 パナソニックセンター東京にて、第43回実践研究指定校の助成金贈呈式が行われました。

今年は、全国から384校の募集がある中で77校が選ばれ、本校が申請したテーマ「**ドローン操縦士育成プログラムの開発と活用実践**」も見事に選ばれました。

このテーマを企画した 勝田 庸之 教諭は、

- ①ドローンの組み立て
- ②機体の構造と保守・点検
- ③航空法とモラル
- ④校外飛行の申請手続きの方法
- ⑤ドローンの活用方法

を生徒に習得させることを目的に申請しました。

また、この実践研究をより良い研究成果となるために地元企業の協力を得て、ドローンの確かな操縦技術と知識を身につけ、地域社会に貢献できる人材育成を目指しています。

贈呈式のあとは、全国から選ばれた研究指定校の担当者は21のグループに分かれ、それぞれが研究の目的・課題・期待される成果などの概要を説明するとともに質問や意見交換を行い、研究方法に関するディスカッションを行いました。

なお、本校ではすでに生徒たちがドローンを組み立て、5月3日(水)に初飛行を行います。



【ドローン組立作業】



【技術同好会の生徒】

